

休暇・制度など



休暇制度

● 年次休暇

採用初年は15日、翌年からは20日。残り日数は20日まで翌年に繰り越しが可能※年間最大40日

● 特別休暇

夏期休暇 7月～9月のうち連続する3日間

結婚休暇 結婚の5日前から結婚後1ヶ月のうち連続する5日間

その他特別休暇 産前産後休暇、忌引、看護休暇など

● 病気休暇

負傷、疾病のため療養する場合

● 介護休暇

日常生活を営むのに支障がある家族を介護する場合

● 育児休業

3才に満たない子を養育する場合

共済制度

国土交通省共済組合が職員及びその家族のみなさんの生活をしっかり支援します。

● 病気・ケガの診察

医療費の一部を支払うだけで治療が受けられます。

● 結婚、出産、育児休業の際

各種給付金が支給されます。

● 資金が必要な場合

臨時の支出を必要とする場合に貸付を受けることができます。また、給与からの差引により共済積立貯金も行っています。

◆ 女性管理職の声 ◆

女性だからこそ発揮できる仕事や役割がたくさんあります



中国技術事務所 総務課 課長

岡本 洋子 昭和57年入省【行政】

●これまでの担当業務

職員の給与や諸手当などの総務関係業務や厚生関係業務をはじめ、物品の購入などの契約関係や支払関係などの経理・契約関係業務を担当してきました。その他、河川の占用許可に関する河川管理業務など、局や事務所での仕事を通して、様々な業務に携わってきました。

仕事と家庭の両立はできますか？

自分自身も子育てをしながら仕事を続けてきました。職場には、育児休業制度や育児時間、介護休暇、早出遅出勤務などの制度を活用しながら、仕事と家庭を両立させている女性職員がたくさんいます。

女性が働きやすい環境ですか？

男性中心の職場と思われがちですが、明るく活気があり、事務系、技術系に関係なく、女性にとっても働きやすい職場です。

女性職員が少ない中で、不自由を感じたことはありますか？

入省当時は上の世代の女性職員が少なかったため、20年後、30年後どんな働き方をしているか、イメージしにくいということがありました。しかし、男性と女性とで仕事内容に差はありませんし、むしろパワフルな女性が多いように感じます。また、女性職員が少ない分、女性職員同士で年齢に関係なく仲が良く、仕事や家庭の事について相談がしやすいです。

女性管理職として気にかけている事などがありますか？

管理職の仕事として女性だからという意識はしていませんが、職員の健康状態や働きやすい環境づくりへの気配り、目配りは心がけています。

女性の志望者へメッセージをお願いします。

社会資本整備を担う国土交通行政に女性の視点は不可欠であると考えています。意欲のある方、ぜひ一緒に仕事をしましょう。